「公共事業コスト構造改革プログラム」
【 施策名：（３）調達の最適化　【１】入札・契約の見直し 】

新しい契約方式の試行によるコスト縮減

概　要：　通常の入札方式では落札者となる業者に、さらに工事コスト縮減に関する技術提案を求めることを通じて協議を行い、合意に至った内容で契約する方式（技術提案付価格合意方式）により契約することにより、工事の品質を確保した上でコスト縮減を図る。

効　果：

① 民間の技術力やノウハウを活用
② 現場の生産性の向上や工期短縮等によるコスト縮減を図る
■工事契約額を ３３,５５８百万円 （入札価格）から ３７,１７２百万円（落札価格） に縮減。
（縮減額　３８６百万円、縮減率　約１％）

(従来)

入　札
(落札者を決定)

↓

契約を締結

(新)

入　札
(落札予定者を決定)

↓

落札予定者からの
技術提案等の内容について協議

↓

合意内容に基づき契約を締結

独立行政法人水資源機構　徳山ダム建設所